

双葉西小だより

令和5年 9月20日 文責 学校長 窪田 正幸



運動会テーマ

最高の仲間と輝き

記憶に残る運動会へ

代表委員会で、今年の運動会のテーマが決定しました。私も話し合いの様子を見ていましたが、子ども達が「いつもより狭いグラウンドだけれど、いつも以上に仲間と協力し、工夫していつまでも思い出に残る運動会にしたい」という思いで一致し、このテーマとなりました。マイナスをプラスに変えられるように頑張りたいという子ども達の言葉に、胸が熱くなる思いがしました。

そして13日(水)。運動会当日に向けて集中して練習や準備に取り込む「運動会特別日課」がスタートしました。児童会主催の決起集会のあと、各色ごとに応援団の紹介や色ごとのテーマ発表が行われ、気持ちを一つにした取り組みが始まりました。期間中、子ども達は全校練習や学年・ブロックの競技・表現練習、高学年は係活動と日々精力的に活動していきます。

当然ですが、運動能力には個人差があり、苦手意識を持っている児童も少なからずいるかと思えます。しかし運動会は、スポーツ選手を育てるために行うのではなく、運動を通して子ども達一人一人の心身の確かな成長を目的に行うものです。それは、学習指導要領にも「運動に親しむ態度の育成・責任感や連帯感の涵養・体力の向上などに資するようにすること」と明記されています。

そのため、職員会議の中で、運動会の特性やねらいを生かした指導のポイントと育てたい力を明確にしていくことを共通確認しました。

☆ポイント「運動を通して心身の成長を図る」

◎育てたい力

- 体力の向上
- 全力で頑張る力 (あきらめない心)
- フェアプレイの精神…ルールを守る
⇒分かりやすいルールが必要
- 勝敗への正しい態度…「勝って驕らず、負けて恥じず」
健闘を讃え合う



太陽組応援旗



☆ポイント「練習を通して集団としての質を高める」

◎育てたい力

- 集団行動力…集合時刻を守る 移動は素早くする
気持ちの切り替え (あいさつ)
- 集中力…聴くときは、話し手の方を向き、最後まで黙って聴く。
- 協力・団結力・連帯感…ひとはみんなのために
みんなはひとりのために (あいて)

☆ポイント「運動会の運営に誇りを持たせる(高学年)」

◎育てたい力

- 責任感…係活動における一人一人の仕事ぶりが「運動会成功のカギ」である。
異年齢集団活動において、高学年は頼りになる存在である。
- 自尊感情…責任を果たしたことへの大いなる称賛



青空組応援旗

「近代オリンピックの父」と呼ばれるクーベルタンは、「人生で重要なのは勝ち取るのではなく、良い戦いをする事である。」という言葉を残しています。結果のみにとらわれることなく、取り組みを通して自分自身を高め、競技にも表現運動にも応援にも全力を尽くすことの気持ちよさを味わえる機会となるよう、支えていきたいと思えます。

毎日頑張っている子ども達の様子

見応えたっぷり！ 表現運動



低学年「ダンスホール」



中学年
「西っ子ソーラン2023」



高学年「西小 pride
～全ての想いを背負って～」

全力！ 応援



運動会を支える 係活動



作戦・協力！ 全校種目



「大玉ころりん」

天候不順用プログラムの 運用について

過日、各ご家庭に2種類のプログラムを配布させていただきました。その内、天候不順用プログラムにつきましては、降雨の予報がある場合の他、熱中症指数の大幅な上昇が予想される場合にも運用します。その場合、指数の状況によっては、児童の健康・安全を第一に考え、途中で運動会の中断、及び以降のプログラムの後日延期を判断させていただくこともあります。何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

なお、天候不順用プログラムで運用する場合には、当日の朝に、メールでお知らせいたします。

本を寄贈して いただきました

甲府市内にある企業様からSDGsに関する書籍を寄付していただきました。社員の方に本校の卒業生がいるということからの寄贈です。児童会長が代表して受け取りました。全校で、学習に役立てていきたいと思っております。

